



ほけんだより

令和2年1月号
明照保育園



新しい年がスタートしました。もう今年の目標は立てましたか？ 目標を立てる年の初めだからこそ「かぜをひかない」「手洗いうがいを必ずする」などの健康についての目標を立ててみるのもいいですね。

【ぎょう虫卵検査について】

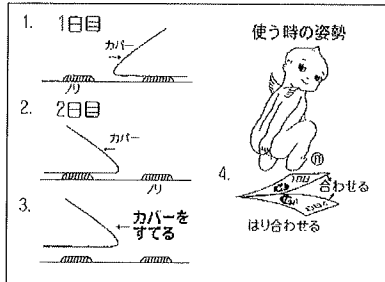
1/17 (金) 配布 → 1/22 (水) 朝、回収します。

※ 検査フィルムにボールペンまたは鉛筆で記名をします。

※ 朝起きてすぐ採卵し、必ず2日分を提出して下さい。(今回ぎょう虫卵が検出された場合は駆虫をし、3/11 (水) に再検査を行います。)

※

検査のしかた



卵 のとり方 (使い方) ぎょう虫は夜中に肛門よりはい出し、その付近に卵を産みつけますから、朝起きた時すぐ(排便前)に卵をとります。

- ①— このセロファンは2回卵をとりに検査をするものです。まず初めの朝は“1日目”のカバーを開き、ノリのついてる部分を肛門にあて、セロファンの上から指先で強く押さえて卵をとります。それを5~6回くりかえしてから元通りカバーをします。
- ②— 次の朝は“2日目”のカバーを開き、1日目と同じ要領で卵をとります。
- ③— 卵をとった後セロファンのカバーをはがして捨てます。
- ④— “1日目”と“2日目”の〇印どうしをはり合せ、この袋に入れ検査に出して下さい。2日間の卵が一度に検査されます。(注意)セロファンの内側の〇印には特殊なノリがめつてありますので、使用する時以外には開かないで下さい。

ぎょう虫って??

ぎょう虫が卵を産むと肛門周辺に強いかゆみを感じます。お尻をかきむしった手で衣類や寝具に触ったり、そのまま指しゃぶりをしてしま



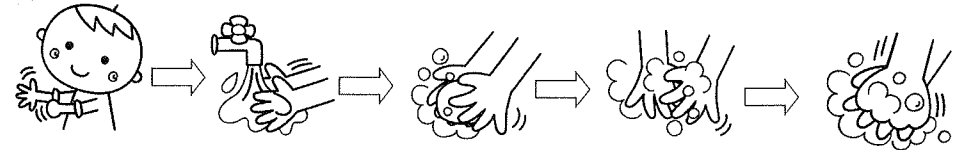
と感染がひどくなります。ぎょう虫がいるとおしりをかゆがったり、夜泣きをしたり落ち着きがなくなったりします。家族同士でうつるので、身の回りを清潔にして家族全員で予防を心がけることが大切です。



【気をつけよう、冬の感染症】

寒く乾燥する冬は、ウイルスが元気になる季節です。ロタウイルス、ノロウイルスによる感染性胃腸炎やインフルエンザなども流行します。家庭内の感染も防ぐように十分注意しましょう。家族みんなで手洗い・うがいをして予防を心がけましょう。

上手な手の洗い方・・・しっかり丁寧に洗い、ばい菌を流しましょう。



- ① 腕まくり
- ② 手をぬらす
- ③ せっけんをしっかりと泡だてる
- ④ 手のひら・甲を洗う
- ⑤ 指と指の間を洗う



- ⑥ 親指を反対の手で洗う
- ⑦ 爪の間を洗う
- ⑧ 手首を洗う
- ⑨ せっけんを流す
- ⑩ 清潔なタオルで拭く

カウンセラーだより～「こころ」への気づき～

私たちは人との関わりの中で、こんなときにはこの人はこう思っているはずだ、こう言ったら相手はたぶんこう思うだろう、といったことをそれほど深く考えることなく直観的に理解できます。そのような“心の読み取り”は「心の理論」に基づいていると考えられています。「心の理論」とは私たちが日常生活で意識せずに行っている心を推測するメカニズムのことをいいます。心の理論の発達には、以下のような課題を紙芝居や映像を用いて行います。「サリーはビー玉をバスケットの中に入れて、部屋を出て行きました。サリーが部屋にいない間にアンはビー玉をバスケットから箱に移し入れました。サリーは部屋に戻ってきました。サリーはビー玉をどこに探すでしょう？」個人差はありますが、おおよそ3歳から5歳ごろにかけて、この課題に正解することができるようになるようです。自分が思っていることが他の人と違うかもしれない、そのような大事な気づきについても、子どもたちは普段の生活を通して学んでいるのですね(*^^*)

中島卓裕

【おわりに】

2月のお遊戯会に向けて、リズム遊びや表現遊び、劇遊びなどが始まります。体調を整え楽しんで取り組めるようにサポートしていきましょう。